

平成26年度決算の概要

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、平成26年度の一般会計と6つの特別会計の決算、市の財産、借入金などの概要です。

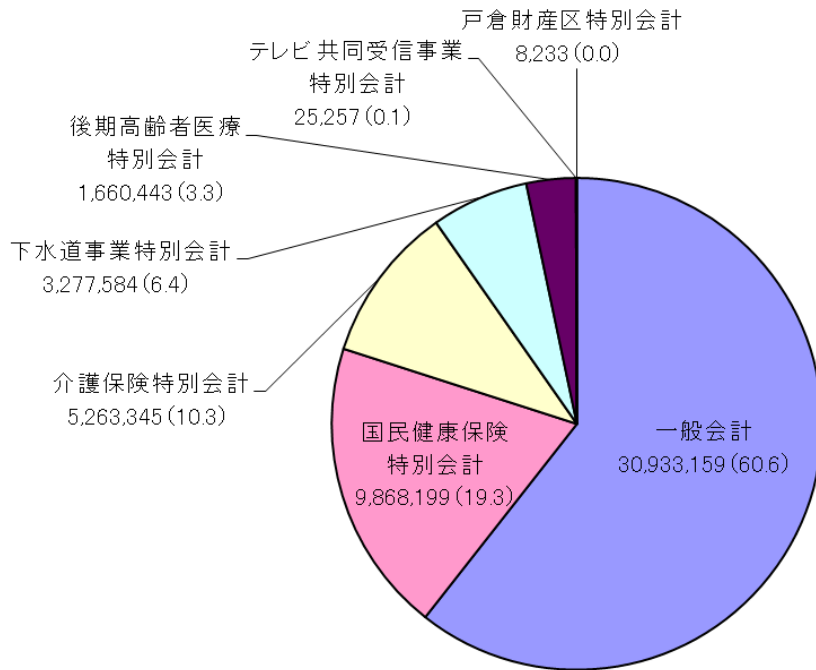
< 各会計の決算状況 >

(単位：円)

| 区 分 | 予算額 | 歳入決算額 | 収入率 | 歳出決算額 | 執行率 |
|-----------------|----------------|----------------|--------|----------------|-------|
| 一般会計 | 31,750,071,000 | 30,933,159,203 | 97.4% | 30,175,085,387 | 95.0% |
| 特別会計 | 19,824,006,000 | 20,103,060,430 | 101.4% | 19,474,344,795 | 98.2% |
| 国民健康保険 | 9,534,751,000 | 9,868,198,687 | 103.5% | 9,383,341,625 | 98.4% |
| 後期高齢者 医 療 | 1,652,172,000 | 1,660,443,162 | 100.5% | 1,639,591,583 | 99.2% |
| 介 護 保 険 | 5,243,328,000 | 5,263,345,021 | 100.4% | 5,154,492,388 | 98.3% |
| 戸倉財産区 | 5,297,000 | 8,232,834 | 155.4% | 4,045,375 | 76.4% |
| 下水道事業 | 3,349,302,000 | 3,277,584,264 | 97.9% | 3,267,617,362 | 97.6% |
| テレビ共同受 信 事 業 | 39,156,000 | 25,256,462 | 64.5% | 25,256,462 | 64.5% |
| 合 計 | 51,574,077,000 | 51,036,219,633 | 99.0% | 49,649,430,182 | 96.3% |

一般・特別会計決算(歳入)総額:51,036,220千円

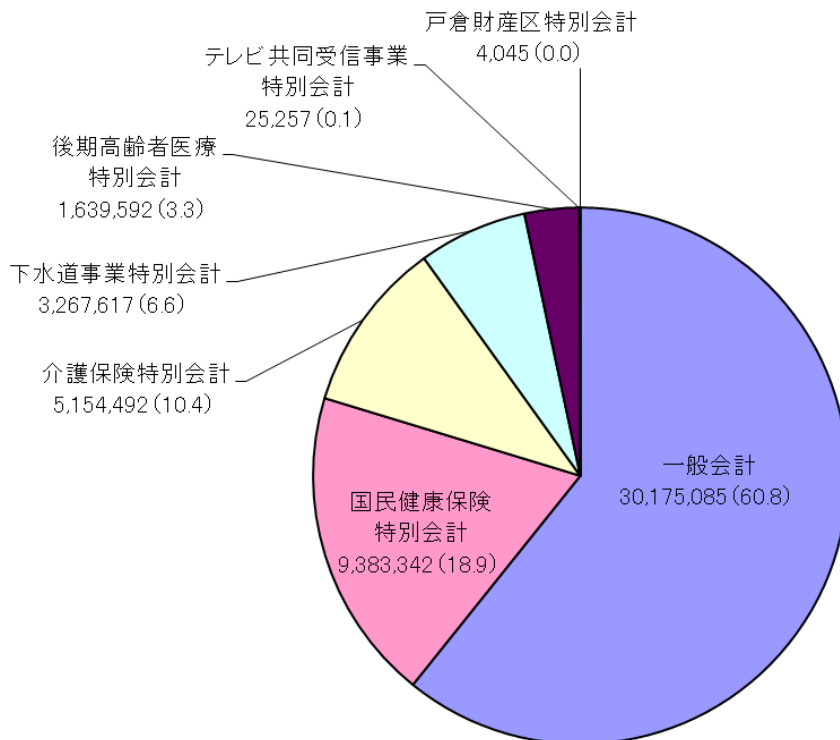
(単位:千円、%)



< 凡例 >
項目
金額(構成比)

一般・特別会計決算(歳出)総額:49,649,430千円

(単位:千円、%)



< 凡例 >
項目
金額(構成比)

＜一般会計の決算状況＞

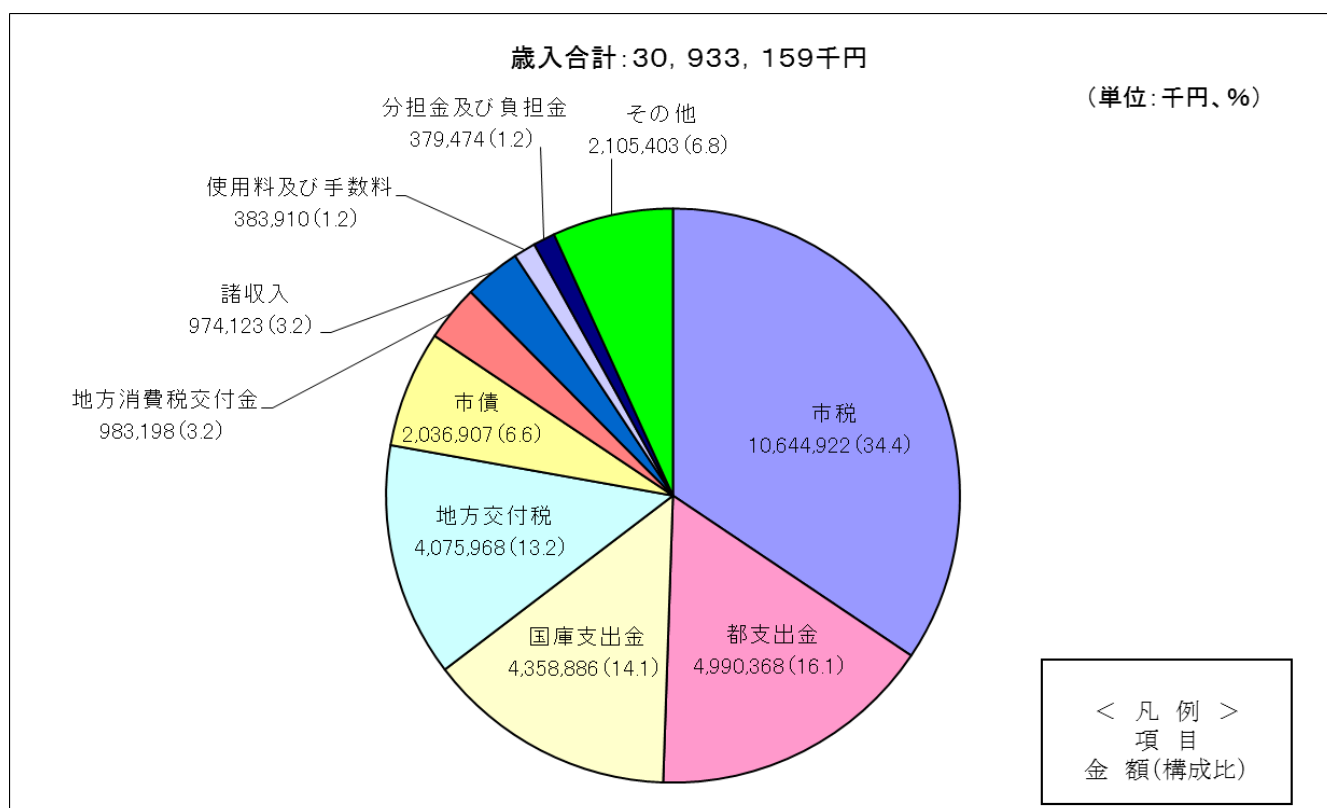
一般会計の予算額は、当初予算後に8回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、317億5,007万1,000円となりました。

決算額は、歳入が309億3,315万9,203円（収入率97.4%）、歳出が、301億7,508万5,387円（執行率95.0%）となり、差引き7億5,807万3,816円を平成27年度へ繰り越しました。

歳 入

（単位：円）

| 区 分 | 予 算 額 | 決 算 額 | 構 成 比 | 収 入 率 |
|-----------|----------------|----------------|--------|--------|
| 市 税 | 10,549,625,000 | 10,644,922,500 | 34.4% | 100.9% |
| 都 支 出 金 | 5,194,306,000 | 4,990,367,750 | 16.1% | 96.1% |
| 国 庫 支 出 金 | 4,718,218,000 | 4,358,885,611 | 14.1% | 92.4% |
| 地 方 交 付 税 | 4,084,358,000 | 4,075,968,000 | 13.2% | 99.8% |
| 市 債 | 2,165,707,000 | 2,036,907,000 | 6.6% | 94.1% |
| 諸 収 入 | 1,245,367,000 | 974,123,154 | 3.2% | 78.2% |
| 地方消費税交付金 | 995,118,000 | 983,198,000 | 3.2% | 98.8% |
| 使用料及び手数料 | 406,253,000 | 383,910,492 | 1.2% | 94.5% |
| 分担金及び負担金 | 370,548,000 | 379,473,742 | 1.2% | 102.4% |
| そ の 他 | 2,020,571,000 | 2,105,402,954 | 6.8% | 104.2% |
| 合 計 | 31,750,071,000 | 30,933,159,203 | 100.0% | 97.4% |



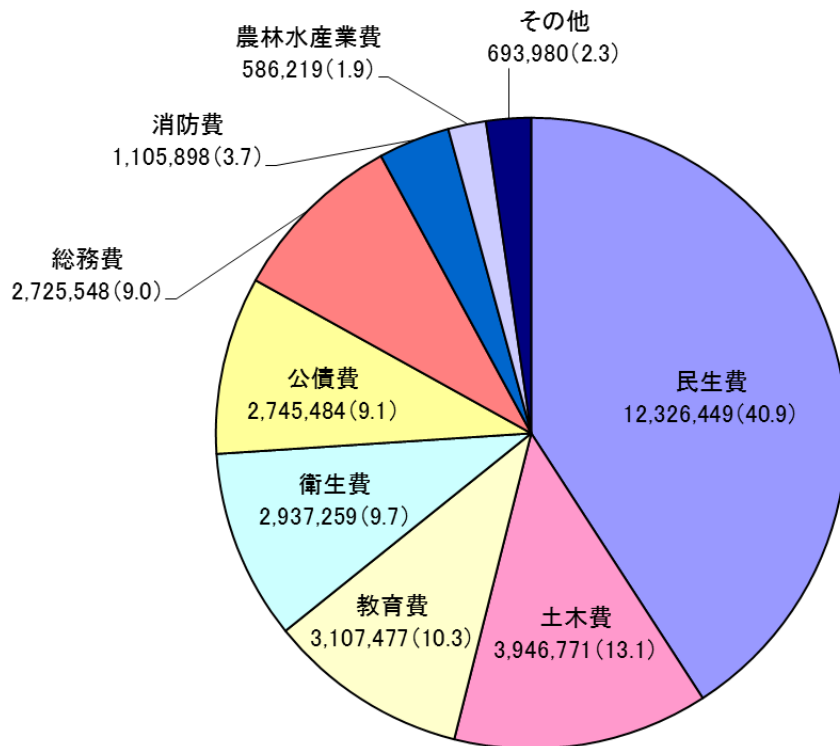
歳出 (目的別)

(単位：円)

| 区分 | 予算額 | 決算額 | 構成比 | 執行率 |
|--------|----------------|----------------|--------|--------|
| 民生費 | 12,892,629,000 | 12,326,448,620 | 40.9% | 95.6% |
| 土木費 | 4,362,526,000 | 3,946,770,981 | 13.1% | 90.5% |
| 教育費 | 3,188,753,000 | 3,107,477,135 | 10.3% | 97.5% |
| 衛生費 | 3,020,766,000 | 2,937,258,728 | 9.7% | 97.2% |
| 総務費 | 2,803,594,000 | 2,725,548,552 | 9.0% | 97.2% |
| 公債費 | 2,746,989,000 | 2,745,483,869 | 9.1% | 100.0% |
| 消防費 | 1,121,666,000 | 1,105,898,124 | 3.7% | 98.6% |
| 農林水産業費 | 777,706,000 | 586,219,015 | 1.9% | 75.4% |
| その他 | 835,442,000 | 693,980,363 | 2.3% | 83.1% |
| 合計 | 31,750,071,000 | 30,175,085,387 | 100.0% | 95.0% |

歳出合計(目的別)：30,175,085千円

(単位：千円、%)



< 凡例 >
項目
金額(構成比)

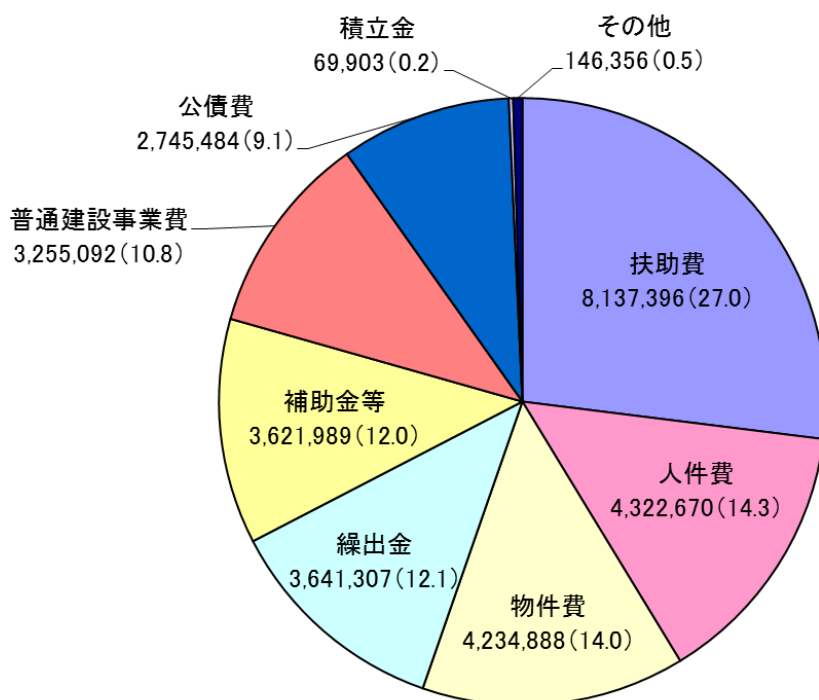
歳出（性質別）

（単位：千円）

| 区分 | 決算額 | 構成比 |
|---------|------------|--------|
| 扶助費 | 8,137,396 | 27.0% |
| 人件費 | 4,322,670 | 14.3% |
| 物件費 | 4,234,888 | 14.0% |
| 繰出金 | 3,641,307 | 12.1% |
| 補助費等 | 3,621,989 | 12.0% |
| 普通建設事業費 | 3,255,092 | 10.8% |
| 公債費 | 2,745,484 | 9.1% |
| 積立金 | 69,903 | 0.2% |
| その他 | 146,356 | 0.5% |
| 合計 | 30,175,085 | 100.0% |

歳出合計（性質別）：30,175,085千円

（単位：千円、%）

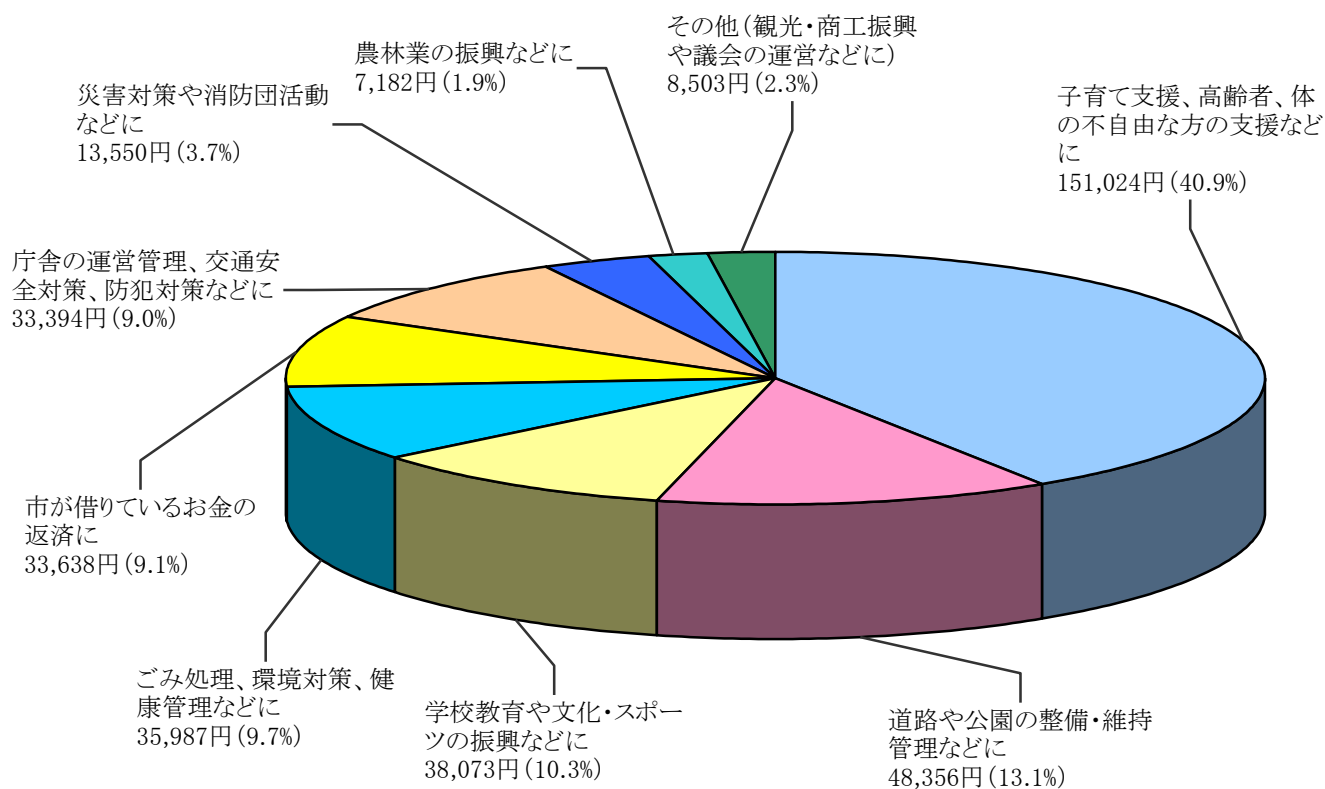


< 凡例 >
項目
金額（構成比）

<市民1人当りに使われたお金>

| | |
|--|--------------------------------------|
| 【総人口】 81,619 人 (平成 27 年 3 月 31 日現在) | |
| 【一般会計歳出決算額】 301 億 7,508 万 5,387 円 | 【一般会計市税収入額】 106 億 4,492 万 2,500 円 |
| 【1人当りに使われたお金】 36 万 9,707 円 | 【1人当たりの市税負担額】 13 万 422 円 |

<市民1人当りに使われたお金 (36万9,707円) の使いみち>



<市有財産の状況>

- ・ 土地面積 (学校敷地など) 5 9 6 万 1, 3 1 6 m²
- ・ 建物面積 (庁舎など) 1 9 万 7, 8 0 3 m²
- ・ 自動車保有台数 (消防車両 2 7 台を含む) 9 1 台
- ・ 出資金などの現在高 1 億 2 8 6 万 9, 0 0 0 円

＜基金の状況＞

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。平成26年度末の基金現在高は、17基金で34億8,593万5,627円となっています。

| 基 金 名 称 | 基 金 の 現 在 高 |
|-----------------------------------|-----------------|
| 財 政 調 整 基 金 | 1,606,344,000 円 |
| テ レ ビ 共 同 受 信 施 設 整 備 基 金 | 670,611,895 円 |
| 公 共 施 設 整 備 基 金 | 355,242,000 円 |
| 国 民 健 康 保 険 基 金 | 190,650,277 円 |
| 減 債 基 金 | 133,242,000 円 |
| 戸 倉 財 産 区 基 金 | 128,773,000 円 |
| ふ る さ と の 緑 地 保 全 基 金 | 116,077,000 円 |
| 観 光 振 興 基 金 | 90,890,000 円 |
| 介 護 給 付 費 準 備 基 金 | 38,519,228 円 |
| 小 峰 工 業 団 地 形 成 基 金 | 31,264,000 円 |
| 郷 土 の 恵 み の 森 づ く り 事 業 基 金 | 30,256,000 円 |
| 罹 災 救 助 基 金 | 28,064,000 円 |
| 市 営 住 宅 整 備 基 金 | 24,920,000 円 |
| 育 英 資 金 貸 付 基 金 | 19,509,227 円 |
| 社 会 福 祉 基 金 | 11,587,000 円 |
| 国 民 健 康 保 険 高 額 療 養 費 資 金 貸 付 基 金 | 5,000,000 円 |
| 健 康 づ く り 応 援 基 金 | 4,986,000 円 |
| 合 計 | 3,485,935,627 円 |

【市民1人当たりの基金現在高：4万2,710円】

※ 平成26年度末の基金現在高は、平成26年度出納整理期間終了後の現在高を記載しています。

＜市債の状況＞

道路・公園・学校などの公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国・都・銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。

市債の活用により、現在施設を利用されている方だけではなく、これから利用される世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。

下表のとおり、市債は前年から約11億6,000万円減少しています。また、一部事務組合の借入金などで当市が将来的に負担すべき額も、前年から約2,600万円減少しており、これらを合わせると平成25年度から約11億8,000万円減少しています。

| 市債の目的 | | 市債の現在高 | |
|-----------------------|-----------------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 一般会計 | 普通債 | 土木債（道路などの整備のために） | 4,093,582,444円 |
| | | 教育債（学校や図書館などの整備のために） | 3,247,798,112円 |
| | | 衛生債（保健センターなどの整備のために） | 3,076,995,341円 |
| | | 総務債（庁舎建設などのために） | 1,098,487,575円 |
| | | 商工債（観光施設などの整備のために） | 952,905,205円 |
| | | 消防債（消防施設の整備のために） | 206,096,116円 |
| | | 民生債（児童館などの整備のために） | 128,227,498円 |
| | その他 | 臨時財政対策債 ^{※1} （財源確保のために） | 12,819,279,925円 |
| | 減税補てん債 ^{※2} など（財源確保のために） | 1,082,425,893円 | |
| 計 | | 26,705,798,109円 | |
| 下水道事業特別会計（下水道の整備のために） | | 23,103,679,177円 | |
| 合計（①） | | 49,809,477,286円 | |
| 平成25年度末残高（②） | | 50,970,165,873円 | |
| 差し引き（①－②） | | △1,160,688,587円 | |

【市民1人当たりの市債現在高：61万268円】

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その返済額の全額が後年度に地方交付税として補てんされます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その返済額の全額が後年度に地方交付税として補てんされます。

※ 市債には、※1・※2以外にも、後年度に地方交付税として補てんされるものが含まれているため、市債現在高すべてが、市民の負担になるわけではありません。

（参考）一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

| 区 分 | 現 在 高 | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| 一部事務組合 | 阿 伎 留 病 院 企 業 団 | 5,155,215,872円 |
| | 西 秋 川 衛 生 組 合 | 2,233,173,726円 |
| | 秋 川 流 域 斎 場 組 合 | 273,192,855円 |
| | 秋 川 衛 生 組 合 | 0円 |
| あきる野市土地開発公社（簿価残高） | | 1,799,166,585円 |
| 合計（①） | | 9,460,749,038円 |
| 平成25年度末残高（②） | | 9,487,513,771円 |
| 差し引き（①－②） | | △26,764,733円 |

<特別会計の状況>

[国民健康保険特別会計]

主な収入済額は、前期高齢者交付金、国民健康保険税、国庫支出金、共同事業交付金などです。主な支出済額は、保険給付費で、全体の65.4パーセントを占めています。

[後期高齢者医療特別会計]

主な収入済額は、一般会計からの繰入金、後期高齢者医療保険料などです。主な支出済額は、広域連合納付金で、全体の92.8パーセントを占めています。

[介護保険特別会計]

主な収入済額は、社会保険診療報酬支払基金交付金、介護保険料、国庫支出金、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、保険給付費で、全体の92.3パーセントを占めています。

[戸倉財産区特別会計]

主な収入済額は、立木売払収入、前年度繰越金、立木等補償金などです。主な支出済額は、森林の保育管理経費です。

[下水道事業特別会計]

主な収入済額は、一般会計からの繰入金、市債、下水道使用料などです。主な支出済額は、公債費、維持管理費、公共下水道の污水管布設工事費などです。

[テレビ共同受信事業特別会計]

主な収入済額は、基金繰入金、加入者分担金などです。主な支出済額は、維持管理費、受信施設整備事業費などです。